



2023年5月12日

各位

会社名 阪和興業株式会社
代表者名 代表取締役社長 中川 洋一
(コード：8078 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 渡辺 安彦
(TEL. 03-3544-2000)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日開催の取締役会において、以下のとおり、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2022年5月13日公表) | 前期実績 (2022年3月期) |
|----------|------------|---------------------------|--------------------|
| 基準日 | 2023年3月31日 | 同左 | 2022年3月31日 |
| 1株当たり配当金 | 80円00銭 | 50円00銭 | 50円00銭 |
| 配当金総額 | 3,250百万円 | — | 2,031百万円 |
| 効力発生日 | 2023年6月26日 | — | 2022年6月27日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

2. 決定の理由

当社は、株主への継続的な利益の還元を経営の最重要政策の一つとして考えております。株主に対しては安定した配当を継続して実施することを第一義とするとともに、企業価値の持続的な成長に努め、中長期的に配当額の増加を目指してまいります。

また、内部留保金につきましては、経営基盤の強化ならびに成長事業・新規事業への積極投資に活用し、当社グループの更なる発展に努めてまいります。

2023年3月期の経営成績につきましては、前事業年度に引き続き売上高・利益ともに過去最高を更新したほか、財政状態やキャッシュ・フローの状況につきましても改善が進みました。これらの状況を総合的に勘案し、2023年3月期の剰余金配当につきましては、1株当たり期末配当金を直近の配当予想に対し30円増額の80円といたします。これにより既に行いました中間配当1株当たり50円と合わせた1株当たり年間配当金は、130円となる予定です。

なお、本件は、2023年6月23日に開催予定の第76期定時株主総会に付議する予定です。

(参考) 配当予想の内訳

| 基準日 | 1株あたり配当金 | | |
|--------------------|----------|--------|---------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 配当予想 | | 80円00銭 | 130円00銭 |
| 当期実績 | 50円00銭 | | |
| 前期実績 (2022年3月期) | 50円00銭 | 50円00銭 | 100円00銭 |

※2023～2025年度における当社の配当方針

本日（2023年5月12日）公表の「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」および「中期経営計画（2023年度～2025年度）に関するお知らせ」に記載のとおり、「中期経営計画 2025」の計画期間におきましては、単年度業績の影響を受けにくく、安定的かつ累進的な配当を目指して、株主資本に応じた配当水準を示す株主資本配当率（DOE）を採用してまいります。期首の連結株主資本に対して DOE2.5%を下限の配当水準とすることに加え、自己株式の取得等による追加の株主還元を柔軟に検討してまいります。2024年3月期につきましては、1株当たり年間配当金170円（DOE2.5%）の実施を見込んでおります。

以上